

接客販売技能検定 2 級メンズファッション販売作業 第 11 回（2026 年度） 実技試験実施概要

1. 接客ロールプレイング試験の概要

(1) 手法

- ・接客ロールプレイング
- ・お客様役は、技能検定委員（男性）が担当します。

(2) 所要時間

- ・商材の確認：1.5 分間
 - ・ロールプレイング：20 分間（標準時間）
- ※ロールプレイング開始後、10 分後に予鈴が鳴ります。25 分を経過した時点で試験終了といたします。

(3) 試験の課題

- ・販売員として相応しい接客マナーに基づき、お客様のニーズやサイズに合う商品を選び、着せ付けとフィッティング、そして必要なお直しを行います。

(4) 合格基準

- ・300 点満点の 210 点(70%)以上かつ接客項目が 72 点(60%)以上
- ・配点(知識 30 点・技術 150 点・接客 120 点)

(5) 当日実施するロールプレイングの流れ

- ① アプローチ
 - ② ニーズチェックにより、お客様に相応しい商品を選びます。
 - ③ お客様の体を採寸し、適切なサイズを選びます。
 - ④ お客様への着せ付けとフィッティングを行い、お直しの要・不要の判断をします。
 - ⑤ ピン打ちを行い、お直し箇所・お直し寸法を確定します。
 - ⑥ コーディネートやお手入れ等のお客様の質問に答えます。
 - ⑦ お客様のご要望に応じて商品の採寸を行います。
- ※ ⑦で終了とし、入金行為やお見送りは省略します。審査対象も上記①～⑦とします。

(6) 当日持参するもの

- ・採寸用メジャー
- ・ピンおよびピンクッション、クリップおよびクリップケース
- ・筆記具（消せるボールペンの使用は不可）

(7) 当日会場内に用意されているもの

- ・ロールプレイング用商材：スーツ 10 点
その他コーディネート用のワイシャツ及びネクタイ、チーフ数点
- ・その他備品：ハンガーラック 1 台、フィッティングルーム 1 台、姿見 1 台、採寸用テーブル 1 台、

靴べら1本、ベルト1本、ピンおよびピンクッション、クリップおよびクリップケース

(8)その他

- ・試験中のマスク着用は個人の判断に委ねます。どちらを選択しても採点には影響ありません。
- ・ロールプレイング試験において、お客様役がマスクを着用している場合があります。

2. 試験科目及びその範囲ならびにその細目

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
実技試験	
1 小売業としてのホスピタリティ精神の発揮	1 接客基本マナーを理解し、接客の場面で実現できること。 2 好印象を与える表情・立ち居振る舞い・話し方ができること。
2 企業倫理とコンプライアンス	接客時の個人情報の取扱いが適切にできること。
3 商品知識の習得と活用（紳士服）	1 紳士服に関し、次に掲げる事項についてお客様に的確な説明・提案ができること。 (1) 商品全般 (2) 素材(糸・織物、ニット)、加工(染色、特殊加工) (3) 品質表示に基づくお手入れ方法 (4) 縫製工程及び縫製技術とその効果 (5) 体型の特徴に合ったコーディネート
4 フィッティング技術（紳士服）	フィッティング技術に関し、次に掲げる事項について実践できること。 1 ボディサイズの正確な採寸 2 採寸した数値を基に、適切なサイズの提案 3 服の採寸箇所の正確な採寸 4 基本アイテム（ジャケット、パンツ、シャツ）のフィッティング 5 フィッティング後のお客様へのサイズ適否の説明 6 お直しの技術 (1) 基本アイテム（ジャケット、パンツ）の各箇所の丈詰め・出しの正確なピン打ち (2) 基本アイテム（ジャケット、パンツ）のお直しの許容範囲に基づく、お直しの可否の判断 (3) 加工伝票を使った、正しい修理依頼の指示
5 接客販売（紳士服） コンサルティングセールス	お客様のニーズを踏まえたコンサルティングセールスの基本を実践できること。（待機・アプローチ・ニーズチェック・商品提案・クロージング）
6 顧客管理と顧客基盤の維持・拡大	接客を通じて、再来店を促すことができること。

以 上